

新しくなった「^{たけしげ}竹重橋」の完成式を開催します。

国土交通省福岡国道事務所では、地域の安全・安心を確保するため、国道210号^{たけしげ}竹重橋の架替えを進めています。この度、新しくなった「^{たけしげ}竹重橋」の完成を祝い、地元うきは市主催により地元関係者の方々が参加し、完成式が下記のとおり開催されますのでご紹介します。

(詳細につきましては、別添をご参照ください。)

【主催】 うきは市

【日時】 平成26年5月31日(土) 午前10時～

【場所】 うきは市吉井町生葉^{よしい いくは たけしげ}(竹重橋架替工事箇所)

※取材を希望される方は、下記問い合わせ先②まで事前にご連絡ください。

《竹重橋の架替えの目的》

・耐震性能の向上を図り、災害時における緊急輸送道路としての機能を確保するとともに、福岡県で進めている河川改修との連携により治水安全度向上にも寄与します。
(詳細につきましては、参考資料をご覧ください。)

《架替え工事の経過》

- 平成24年 1月 迂回路工事着手
- 平成24年11月 本線を迂回路へ切替え
- 平成26年 4月25日 迂回路から本線へ切替え(表層は未施工)
- 平成26年 5月26日 本線部の表層工事完了(本線部完成)
- 平成26年 7月上旬 迂回路撤去完了予定

① 《式典に関する問合せ先》

うきは市役所住環境建設課

電話 : 0943-75-3111 (代表)

課長 江藤 武紀



② 《事業に関する問合せ先》

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所

電話 : 092-681-4731 (代表)

道路保全課長 千年 康秀 (内線 491)



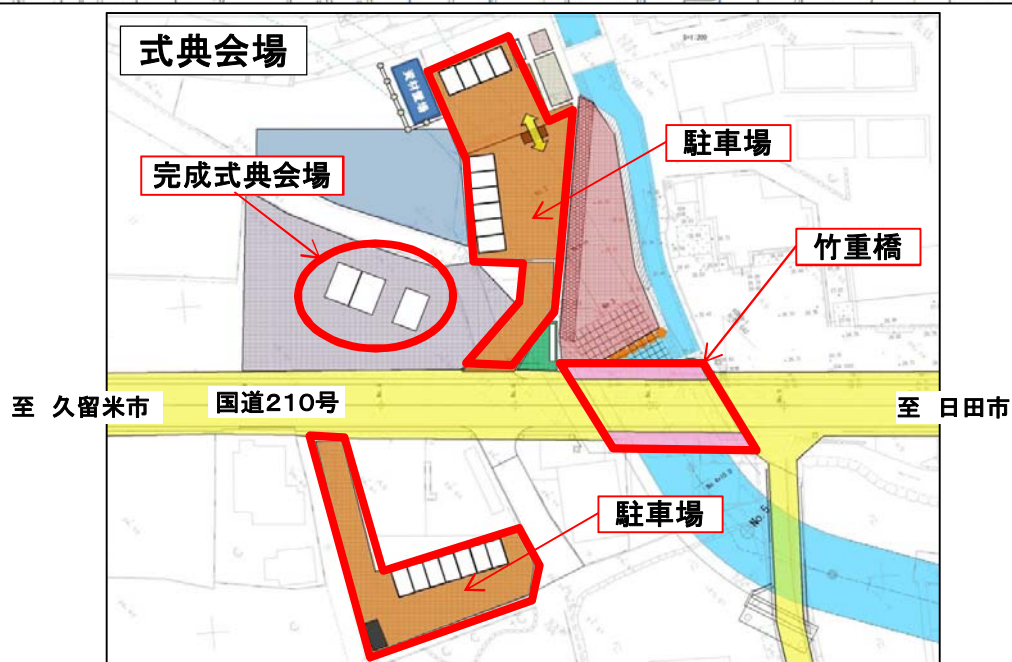
国道210号 竹重橋完成式典のご案内

完成した^{たけしげ}竹重橋の親柱には、「全国大会」に出場する等の優秀な実績のある地元福岡県立^{うきはきゅうしんかん}浮羽^{うきは}^{しんかん}究真館高等学校写真部の生徒さんが撮影したうきは市の風景や木花の写真を陶板にしたものを設置しています。式典に引き続き、^{うきはきゅうしんかん}浮羽^{うきは}究真館^{かん}高等学校写真部の方にも参加して頂き、完成した親柱（陶板）の除幕式や地元の方々による記念植樹を行います。

【主催】 うきは市

【日時】 平成26年5月31日（土）午前10時～

【場所】 うきは市^{よしい}吉井町^{いくは}生葉^{たけしげ}（竹重橋架替工事箇所：下図参照）



国道210号 竹重橋架替の概要

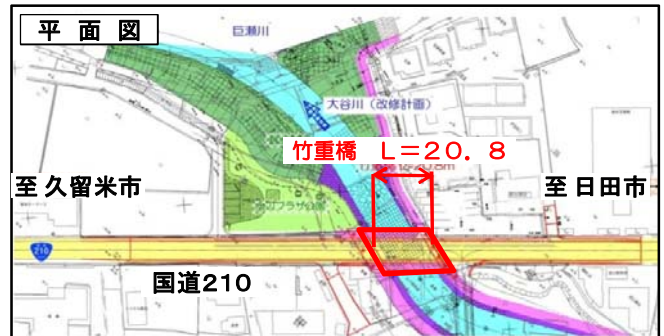
1. 概要

国道210号うきは市吉井町生葉にある竹重橋は、大正5年に架設されて以来98年が経過しており、耐震性能の向上を図ることにより、災害時等における第一次緊急輸送道路としての機能を確保する事が必要となっています。また、竹重橋が架かる大谷川は、平成24年7月の九州北部豪雨で甚大な浸水被害が発生したところであり、現在、福岡県で河川改修工事が進められています。竹重橋は、橋梁部が狭く川幅も狭くなっているため治水上のネックとなっています。

【事業着手年度】 平成23年度

【竹重橋諸元】

橋長：20.8m、全幅：13.8m
 上部工形式：プレキャスト方式PC単純床版橋
 下部工形式：逆T式橋台
 基礎工形式：場所打ち杭



架替え前の竹重橋(上流側より望む)

平成24年7月出水時の状況(竹重橋下流側)

